

【臨床美術士養成講座 5 級科目 概要】

● 臨床美術・基幹Ⅰ

臨床美術の沿革、臨床美術の実際と効果、アートプログラムの仕組みなど、臨床美術についての基礎的な知識を、講義を通して学びます。

● 存在論的人間観

臨床美術の根幹になっている考え方について、講義を通して学びます。

● 臨床美術入門Ⅰ

オイルパステルを使い平面、立体、具象、抽象とさまざまな臨床美術アートプログラムの制作体験をします。

● 臨床美術・コミュニケーションⅠ

ギャラリートークや鑑賞会、共同制作など、さまざまな設定でアートを通したコミュニケーションを、演習を通して体験します。

● 臨床美術・実践の基礎

演習を通して、基本アートプログラムである「アナログ画」と「量感画」の理解を深めます。講座最終日にはロールプレイング形式で1人ずつ前に立ち、「量感画」のセッションを行います。

授業の様子 🖱

